

心に残る先生のこと (※1)中第 36 回卒 岡田 正 一 (※2)

私等より 10 年ぐらい前の先輩が作った「宇多川プール」が現在の中橋の下手（当時「とめ」と呼んでいた）にあって、町内でも有名で、また相中の誇りの一つであった。戦前の先輩なら誰でもが懐かしく思い出されると思うが、宇多川の兩岸に板張りで飛込みとターンの部分を作って、春祭から明治節（文化の日）まで毎日練習をした。小学生のころプールに近付くとよく追い払われた。1 年生部員はロープはりから後片付け、雨が降れば状況見にやらされた。

毎秋行われる校内水泳大会には百人以上の生徒が参加し、川の土手は応援と選手で大いに賑わった。荒井寛次 (※3) 先輩が 100 メートル自由形で県の大記録を作られたのもそのころであった。プールまでの往復は現相女高のそばは通れず、グラウンドを横切ったのも笑い話としての思い出である。相高で現在のプールが出来たときに、水泳部誕生を期待し、荒川美雄 (※4)（元部員）・岡田正一顧問の構想を持ったが、残念ながら実現しなかった。

時代は戦時体制へと進んでいて、何人かの先生方が出征し、戦死された先生もおられた。

私等の回の戦死者は多い方である。軍関係の諸学校に進んだ仲間もいたが、多くは普通の進学志望であった。自分で受験雑誌の問題を解くと友人に解かせるために小紙片に書いた問題が回ってくる。仲間意識が強かったのだろう。あまり熱心すぎて数学の山崎功 (※5) 先生（現岩手大）の授業中に見つかり、松永勝巳 (※6) 君とともに立たされたことがあった。考査の日割が発表になると日中でも外出する者がいなかった（この現象の良否は別として）。4、5 年生共通の一斉テストの発表に名がのると嬉しがったり、授業開始の合図で黙想に入ったりしたのも当時をしのぶ思い出である。

私が 2 校を受験しようとしたとき、2 つを狙うような自信のなさではいけないと仙台のみにしぼってくれた渡部直治 (※7) 君のように、同期生は心から良き友人づきあいをしていたことは忘れられない。『毎日新聞』に連載された「高校風土記」に書かれているように多くの友人が連絡し合いながら各界で活躍しているのは、こんなことから芽生えていたのだろう。

入学後間もない頃、鎌田昌次郎 (※8) 先生から「エクセシャ」といって少年が理想へ向って前進するお話、答えないと「シベリヤ」などと言われた小野峰次 (※9) 先生、  
一番若くて張切って居られた林丈夫 (※10) 先生、  
チョークを必ず紙に巻いて持たれた河野秀吉 (※11) 先生、  
「ルック・ヒヤ」を発せられた高野藤三 (※12) 先生、  
講談好きの黒山義次 (※13) 先生、  
名口調の松田一 (※14) 先生、  
忘れ物をすると持っていたものでコツンとくる吉田専助 (※15) 先生、  
にらみのきく園部武 (※16) 先生、  
小さいことに拘泥せぬ香取文夫 (※17) 先生、  
野馬追の藤田魁 (※18)、立谷清治 (※19) 先生、  
こわかったが授業の面白い斎藤馨 (※20) 先生、

校内で犬を散歩させた倉田康男<sup>(※21)</sup>先生、

黒板に背をつけ洋服を白くする山梨省吾<sup>(※22)</sup>先生等個性をはっきり出された先生方が多かったように思う。  
すべての先生方が何かのかたちで私等に印象を残されている。

(※1) 創立80周年記念誌『相中相高八十年』〈1978(昭和53)年5月7日発行〉 第四部「思い出の記」より。

(※2) 中村出身。昭和13(1938)年卒。仙台高工。相高教諭：昭和24(1949)年～昭和47(1972)年。工業/数学。

(※3) 相中第32回、昭和9(1934)年卒。

(※4) 八幡出身。相中第36回、昭和13(1938)年卒。相中教諭：昭和27(1952)年～昭和49(1974)年。商業。

(※5) 相中教諭：昭和12(1937)年～昭和17(1942)年。数学。

(※6) 原町出身。昭和13(1938)年卒。東北(医)。

(※7) 中村出身。昭和13(1938)年卒。東北大(法)。

(※8) 中村出身。相中第14回、大正5(1916)年卒。東北学院。相中・相高教諭：大正9(1920)年～昭和32(1957)年。英語。

(※9) 相中教諭：昭和7(1932)年～昭和15(1940)年。数学。

(※10) 相中教諭：昭和9(1934)年～昭和12(1937)年。理科。

(※11) 相中教諭：昭和8(1933)年～昭和16(1941)年。国語/漢文。

(※12) 中村出身。相中第1回、明治36(1903)年卒。検定。相中・相高教諭：明治39(1906)年～昭和26(1951)年。英語/漢文。

(※13) 相中教諭：昭和8(1933)年～昭和20(1945)年。音楽。

(※14) 中村出身。相中第19回、大正10(1921)年卒。法大。相中教諭：昭和7(1932)年～昭和16(1941)年。国語。

中村高女校長：昭和19(1944)年～昭和23(1948)年。相高講師：昭和38(1963)年～昭和41(1966)年。国語。(不明年あり)

(※15) 相中教諭：昭和6(1931)年～昭和12(1937)年。理科。

(※16) 相中教諭：大正12(1923)年～昭和18(1943)年。剣道/作業。

(※17) 相中教諭：大正9(1920)年～昭和14(1939)年。国語/漢文。

(※18) 太田出身。雅号 魁山。相中第13回、大正4(1915)年卒。相中教諭：大正15(1926)年～昭和16(1941)年。図画/習字。

(※19) 中村出身。相中第15回、大正6(1917)年卒。京大(経)。相中教諭：昭和3(1928)年～昭和20(1945)年。公民/英/商業。

(※20) 相中教諭：昭和11(1936)年～昭和17(1942)年。博物。

(※21) 相中教諭：大正15(1912)年～昭和12(1937)年。

(※22) 相中教諭：昭和12(1937)年～昭和15(1940)年。英語。

( 転記&※脚注 村山 )